カットワーク針使用上のヒント

ハスクバーナバイキング 刺しゅうカットワーク針には4種類の針があります。 針には、色が付いています。#1 赤色、#2 黄色、#3 緑色、#4青色

その刺しゅうデザインはインスパイラカットワーク針を使用して縫えるようにデジタル化されています。インスパイラカットワーク針用にデジタル化されていない (古いカットワーク)デザインはこの針を使うことはできません。このシンボルマークは、刺しゅうデザインパッケージやダウンロードページに表示され、インスパイラカットワーク針を使えるようにデザイン化されている事を示しています。



素材:

伝統的なカットワークに適した素材は、この刺しゅうカットワーク針キットにも適しています。お勧めの素材は、綿やリネンなどの天然繊維織物です。ニット素材も安定して入れば縫う事ができます。詳しくは、下記の素材の準備を参考にしてください。実際に縫い始める前に、いろいろな素材でサンプル刺しゅうを必ず行ってください。素材によってカットワーク針が織物に引っかかるかもしれません。針は長い間素材を切ったり、他の原因によって破損したりすることがあります。その時は交換用針を利用できます。

部品番号 620 09 01-96 4種類の針を含む交換用針パッケージ

部品番号 920268-096 刺しゅうデータを含むカットワーク針キットです。 (針、説明書、ボタンリード、CDを含みます)

ストレッチ素材の準備:

刺しゅうを始める前に伸縮素材を安定化させる必要があります。 T シャツのような ニット素材だけでなく、ライクラなどの伸縮素材(ポリウレタン)が織り込まれたデニムなどの素材も含まれます。

素材を安定させるには:

- 1. 軽くて軟らかい安定紙の糊面を生地側に置きます。
- 2. ドライアイロンで接着させます。

刺しゅう枠:

- 1. 刺しゅうデザインンのサイズに適切な刺しゅう枠を選択します。
- 2. デザインと素材に適した安定紙を選びます。ウルトラソルビー安定紙は、ほとんどのカットワークに適しており、素材の裏側から完全になくなります。また、ニットに使う切り取る安定紙(カットウェイ)や織物に使う破る安定紙(ティアウェイ)を使うこともできます。素材と安定紙を刺しゅう枠ではさみます。最初の安定紙は、カットワーク針できれいに切り取れます。素材を取り除いた後に使う安定紙は水溶

性の安定紙を使います。そうすることでサテンステッチで縁の毛羽立ちを目立 たなくします。

3. 刺しゅうユニットに刺しゅう枠を取り付けます。

ステッチ:

- 1. インスパイラカットワーク針を使ってデザインをステッチする時に、より良い 結果を得るために直線用針板とセンサーQ押え金を使うことを推奨します。 直線用針板を使うと、より強い素材でカットする事を手助けすることができ ます。
- 2. 針を交換するときには、多目的ツール / ボタンリードの穴を使って交換します。



記号:

カットワークデザインブックに出てくる新しい記号(シンボル)です。



1.この記号は、カットワーク針用に刺しゅうデザインがデジタル化されていることを示します。



2.この記号は、水溶性の安定紙が必要なことを示します。



3.この記号は、この色領域をカットすることをアウトラインで示します。



こがらはす。 (デリケートな素材によっては、手動で切り取る場合もあります。必ず最初に試し縫いを してください)



5.カットワーク針のカラーコードは、#1 - 赤色、#2 - 黄色、#3 - 緑色、#4 - 青色 です。



- 6.この記号は、すぐにカットワーク針を取り付けることを示し、色は使う針を示します。
- 7.2種類の針だけで使用する場合やデザインによっては4種類全部の針を使うことがあります。 どれを使うかは、デザインの中で指示があります。



8.この記号は、水溶性の安定紙を追加することを示し、刺しゅう枠の下側に滑り込ませます。 下糸があるので、安定紙が平らになるように押し込んでください。



9.この記号は、カットされた素材を取り除き縁を切りそろえることを示しています。 (注意:カットされた素材を取り除く前に、一色で追加された安定紙を、カットされた外側をステッチし固定します。)



10.この記号は、刺しゅうが終わったことを示します。



11.この記号は、カットワーク刺しゅうデザイン終了後ボビン周りを掃除することをお知らせします。



12.この記号は、回転や上下、左右反転をすることができないデザインであることを示しています。